

長野県社会的養育に関する実態調査 結果報告書

令和7年2月
長野県

令和6年度 長野県社会的養育に関する実態調査結果報告書

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査方法	1
4	調査期間	1
5	回収状況	2
6	報告書を読む際の留意点	2
II	調査の結果	3
1	単純集計	3
【1】	施設入所・里親等委託児童	3
【2】	一時保護児童	22
【3】	18歳未満児童	37
【4】	被措置児童の保護者	49
【5】	18歳未満児童の保護者	66
【6】	ケアリーバー	75
【7】	社会的養育関係者	92
2	クロス集計	104
【1】	施設入所・里親等委託児童	104
【2】	18歳未満児童	134
【3】	施設入所・里親等委託児童と18歳未満児童	137
【4】	社会的養育関係者	142
3	調査間比較	151
【1】	児童	151
【2】	保護者	156
III	調査票	161
【1】	施設入所・里親等委託児童	161
【2】	一時保護児童	171
【3】	18歳未満児童	180
【4】	被措置児童の保護者	186
【5】	18歳未満児童の保護者	195
【6】	ケアリーバー	200
【7】	社会的養育関係者	209

I 調査の概要

1 調査の目的

「長野県社会的養育推進計画」の前期計画期間が令和6年度で終了することから、被措置児童の生活状況、保護者への支援状況、施設職員の支援状況等を定量的に把握した上で、その実態を踏まえた後期計画を策定するため、「社会的養育に関する実態調査」を実施する。

2 調査対象

- | | |
|-------------------|-------------------|
| (1) 施設入所・里親等委託児童 | 474名 |
| (2) 一時保護児童 | 57名 |
| (3) 県内在住の18歳未満の児童 | 約2,000名（調査実施時の想定） |
| (4) 被措置児童の保護者 | 505名 |
| (5) 18歳未満児童の保護者 | 約2,000名（調査実施時の想定） |
| (6) ケアリーバー※ | 684名 |
| (7) 社会的養育関係者 | 1,917名 |

※平成26年4月以降に施設退所又は里親委託解除された者で、退所等の時点で15歳以上だった者（調査実施期間中に施設入所等している者を除く）

3 調査方法

- ・対象者（1）（2）のうち、小学校4年生以上の児童
施設職員及び里親による配布、回収
- ・対象者（1）（2）のうち、小学校1年生から3年生までの児童
児童相談所職員による聞き取り
- ・対象者（3）
「ながの電子申請サービス」による回答データ回収及び「長野県こどもモニター」による回答データ回収
- ・対象者（4）～（7）
「ながの電子申請サービス」による回答データ回収

4 調査期間

令和6年6月19日～7月31日（「長野県こどもモニター」については、令和6年8月19日～8月25日）

5 回収状況

	回収数	回収率
施設入所・里親等委託児童	352 票	74.3%
一時保護児童	36 票	63.2%
県内在住の 18 歳未満の児童	242 票	12.1%
被措置児童の保護者	69 票	13.7%
18 歳未満児童の保護者	74 票	3.7%
ケアリーバー	71 票	10.4%
社会的養育関係者	378 票	19.7%

6 報告書を読む際の留意点

- ・図表中の「n」は、その設問に対する回答者数を表します。小数点第 1 位まで示した数値は、回答比率（%）です。
- ・集計結果の％表示は、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出しています。そのため、合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合は、回答比率の合計は通常 100.0%を超えます。
- ・選択肢の語句が長い場合、本文や図表の中で省略した表現を用いています。